



特定非営利活動法人
ホープワールドワイド・ジャパン
〒151-0063 渋谷区富ヶ谷 1-30-17
電話：03-3460-4430 FAX：03-3460-1925
mail：info@hopewwj.org

東日本大震災復興支援ボランティア 活動のしおり

■東日本大震災について

2011年3月11日14:46分、日本最大のM9.0の地震が宮城県沖で発生しました。震源地に最も近い宮城県で震度7、福島県で震度6強の地震と、最大10m以上の津波や火災により、死者、行方不明者合わせて2万人以上に達しました。倒壊家屋数は約2万軒、避難者数は30万人を超え、人々は厳しい避難生活を余儀なくされています。

行政によるインフラ整備が急ピッチで進められていますが、町ごと津波被害を受けて壊滅状態に陥った地域に住んでいた人々は、もとの家に帰還する見通しが立たず長期的な避難生活を送ることが予想されています。

■これまでのホープワールドワイド・ジャパンの支援活動について

ホープワールドワイド・ジャパン（以後、HWJ）では、2011年の震災後、宮城県に第一陣を派遣し、被害状況、支援ニーズ、輸送や物資調達経路などを把握しながら宮城復興支援センターの協力のもと緊急支援物資を配布しました。

宮城県内において、炊き出しボランティアや障がい者のサポート、避難所の子どものケア、避難所におけるニーズアセスメントとして、現場から他のNGOへの支援要請、必要な物資の手配、理美容師の手配、などの活動も行いました。現在は、仮設住宅での支援を中心に活動を行っています。

■地域活性化支援：園芸療法・園芸ガーデンづくり

ホープが支援している被災された方の多くは、震災前は、畑仕事は日常の仕事の一部でした。被災され仮設住宅に移ったあとは、畑仕事をする機会もなく、部屋に閉じこもる事が多くなり「生活不活性病」になる方も少なくありません。ホープワールドワイド・ジャパンは、日常をとりもどす一歩として、園芸ガーデンを地域の方たちとつくるプロジェクトを立ち上げました。ホープガーデンでの畑作業が、元気を取り戻すきっかけとなってほ

しいと願っています。また日本園芸療法士協会の指導・協力のもと、被災者の方にとって身近な土・植物とふれあうことで、「心のいやし」を体感していただく園芸療法にも取り組んでいます。

日本園芸療法士協会 <http://www.engeiryohoshi.or.jp/index.html>

■ボランティア中の宿泊・食事について

【宿泊】

- ・ HWJ が提供する宿泊施設（賃貸マンション×2戸）に宿泊していただきます。
- ・ マンションの部屋割りは男女別となります。
- ・ 一部屋辺り 4～6 人程度の集団での寝泊りになります。個室の割り当てはありません。
- ・ キッチン、シャワー、トイレあり。※寝具はありませんので、寝袋は必須です。
※ プライベートが気になる方は、ご自身で個別にホテル等をご手配下さい。

【食事】

- ・ 食事や飲料水は現地で調達可能です。
- ・ 費用は各自のご負担となります。

■送迎について

HWJ が独自に送迎車を手配し送迎を実施します。尚、便は毎週、一往復分の便しか出ませんのでご注意ください。集合は時間厳守でお願いします。

【東京発】

- ・ 日時： 毎週、金曜日の 19：00 出発 → 深夜着予定
- ・ 集合時間： 毎週金曜日 18：45 （時間厳守）
- ・ 集合場所： JR 新宿駅 西口ロータリー側 新宿センタービル前

【仙台発】

- ・ 日時： 毎週、日曜日の 15:00 出発（時間厳守）→21:00 すぎ東京着
- ・ 集合場所： HWJ 宿泊施設
- ・ 住所： 仙台市若林区若林 3-4-14 ※地下鉄「長町一丁目駅」徒歩 15 分

■ご自分の持ち物について

	持ち物	備考
<input type="checkbox"/>	衣服(長ズボン、シャツなど)	汚れても良い服をご用意下さい。 ※現地での洗濯は出来ません。
<input type="checkbox"/>	防寒着(フリース、セーターなど)	気象状況にもよりますが季節によっては夜間や雨の日は冷え込むと思われるので、対策をお願いします。
<input type="checkbox"/>	帽子	炊き出しなど調理に関わる際は、衛生上の理由から帽子を着用していただきます。
<input type="checkbox"/>	雨具(傘とレインコート)	必ず両方ご用意ください。
<input type="checkbox"/>	マスク	防塵や調理に使います。使い捨てタイプで1日数枚必要です。
<input type="checkbox"/>	着替え、下着	必要分ご用意下さい。 ※現地での洗濯は出来ません。
<input type="checkbox"/>	軍手	外で作業する時また重い荷物の持ち運びに必要です。
<input type="checkbox"/>	エプロン	作業する時に便利です
<input type="checkbox"/>	長靴	畑でボランティアする際に使用します。又は泥がついても良い運動靴。(運動靴の場合、替えの靴もご用意ください。)
<input type="checkbox"/>	洗面用具	洗顔グッズ、整髪料など。 ※女子宿泊施設にはドライヤーはあります。
<input type="checkbox"/>	タオル(汗拭き用、バスタオル)	
<input type="checkbox"/>	常備薬	常備薬が必要な方は必ずご持参下さい。
<input type="checkbox"/>	健康保険証のコピー	
<input type="checkbox"/>	ボランティアガイドライン、しおり	
<input type="checkbox"/>	水筒	飲む以外にも、手や目を洗う使い道もあります。
<input type="checkbox"/>	ウエストポーチ	貴重品や携帯電話などを入れたまま作業できるので、現場でかなり重宝します。
<input type="checkbox"/>	ウェットティッシュ	手を拭くなどに、あると便利です。
<input type="checkbox"/>	手の消毒用ジェルなど	食事前の消毒など、衛生管理にも役立ちます。
<input type="checkbox"/>	携帯電話	現地ではキャリアによって電波が届かない場合もありますが、緊急連絡用に持っていてください。
<input type="checkbox"/>	寝袋	宿泊施設に布団の用意はありません。 ※寝袋のご用意は必須です。
<input type="checkbox"/>	銀シート	寝袋の下に敷くと背中が痛くならないので、あると便利です。

※現地で携帯電話が使用出来ない場合も考え、緊急連絡先として HWWJ 事務局(03-3460-1925)をご家族や勤務先にお伝え下さい。

※足りないものがある場合は、HWWJ ボランティアリーダーまでご相談下さい。

■連絡先

- ・ 連絡先： HWJ 事務局 震災復興支援担当 (電話：03-3460-4430)
- ・ 現地での緊急連絡先： HWJ ボランティアリーダーの連絡先を後程ご連絡致します。

2012.4.24 更新